

平成26年 7月30日

各位

ダイダン株式会社

「ハイブリッド手術室向け空調システム」開発のお知らせ
—高知医療センター（高知市）に納入—

ダイダン株式会社は、「ハイブリッド手術室向け空調システム」を開発し、この度、高知医療センター（高知市）に納入いたしました。

近年、より安全で正確な治療環境を整える為、手術室の機能と心臓血管撮影機能を一つにまとめたハイブリッド手術室を導入する病院施設が増えています。ハイブリッド手術室では、大動脈瘤に対するカテーテル治療、急性大動脈解離や大動脈瘤破裂などの緊急手術も常時無菌的環境下で行うことが可能になります。

一般の手術室では、術台上部に空調吹出口を設置して清浄空気を垂直に吹き出すことにより術野（手術を行っている範囲）の清浄度を確保しています。ハイブリッド手術室では、天井面に血管造影装置（アンギオグラフィ）を動かす為の走行レールがあり、術台上部に吹出口を設置するには制約があります。その為、術野における清浄度が低くなるとともに、吹出口をレール脇に設置することにより照明や医療機材用架台との配置に配慮が必要になります。

当社が開発した「ハイブリッド手術室向け空調システム」は、感染症防止の観点から術野の清浄度の向上と照明の適正配置を考慮し、走行レール間に設置できる照明を内蔵した吹出しユニットを採用しています。これにより一般の手術室と同じ垂直層流方式が可能となり、術野の清浄度「As-built ; ISOクラス5」と均一な照度を確保することができます。また、撮影診断時に装置本体が術台上部に移動することにより、吹出し直下に気流の乱れが生じますが、これを低減する為、撮影時は術台上部からの送風をやめ、術野外からの送風に切り替わります。これにより、手術室に必要な循環換気回数を維持するシステムになっています。

当社は、今後も個々の手術室に適した総合的な空調システムの提案を行ってまいります。

添付写真：調光式LED照明内蔵型HEPAユニット、および同ユニットを採用したハイブリッド手術室（高知医療センター）

<本件に関するお問い合わせ先>

ダイダン株式会社 医療施設推進室 担当：小澤秀敏

〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井390番地

Tel : 049-258-1891、E-mail : tech-info@daidan.co.jp

■調光式LED照明内蔵型HEPAフィルタユニット



■調光式LED照明内蔵型HEPAフィルタユニットを採用したハイブリッド手術室
(高知医療センター)



以上